りょうかわ

学校だより　令和元年10月23日号　新潟市立両川小学校

ＳＮＳやインターネットの危険性

校長　　中村　雅芳

１０月１７日（木）午後より小中合同の学校保健委員会を両川小学校で開催しました。前半は，当校薬剤師の舘島美智代様から「薬剤師のお仕事」という演題でご講演をいただきました（詳細は Web 日記をご覧ください）。後半は，舘島様に加えて，学校医の佐藤允副様，江南区役所保健師の小林路子様という３名の専門家をお迎えして，両川小中学校の職員，保護者，総勢１３名で座談会を行いました。内容は，肥満がもたらす生活習慣病の危険性と，ＳＮＳやインターネット利用の弊害についてでした。

・小中学生の肥満は，将来の生活習慣病につながる危険な兆候だ。
・肥満の原因は何か？次のことが考えられる。
　① 部活動終わりの空腹感を満たすために，帰宅後，お菓子を食べているため。
　② バス通学や保護者の送り迎え等が多いことから運動不足になっているため。
　③ テレビやゲーム，インターネットなどに長時間没頭して，就寝時刻が遅くなってしまい，空腹を満たすために夕食後，お菓子などを食べているためか。
・特に，テレビやゲーム，インターネットなどに長時間没頭することは深刻な問題で様々な弊害が指摘されている。

学校医の佐藤允副様からは「日医雑誌 第 148 巻・第４号」の一部を複写した資料が配付され，それに基づいて「ＳＮＳやインターネット環境がもたらす危険性」について，次のようなご指導がありました。

平成２９年６月に「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律」が改正され，平成３０年２月１日より施行された。これにより１８歳以下の青少年には，フィルタリング設定が義務づけられたが，現実にフィルタリングを実施している割合は平成３０年度で３６．８％にとどまっている。この法律が徹底しない理由は２つ。１つは，罰則規定がないこと。もう１つはフィルタリングをするかしないかの判断は，保護者に全権があり，事業者（サービス提供者）が勝手に設定できないこと。フィルタリングをかけないと，危険なアプリを自由にダウンロードして使えることになり，悪意に満ちた人から子どもが狙われる危険性が高まる。最終的には，犯罪被害者（特に性犯罪被害）になってしまうことも多い。他にも，ＳＮＳいじめ，ネット依存症，視力低下，睡眠障害など，様々な問題が指摘されているが，犯罪被害者にならないように子どもに指導することが最も大切だ。

１年前，前任校で県警少年課の補導員を招き「情報モラル講演会」を開催しました。そのとき，以下のような生々しい事例と，そうならないための対策を教えていただきました。各ご家庭で参考にしていただき，親子でよく話し合っていただきたいと思います。便利な道具には必ず，光と影があるのです。

＜被害＞
・おだてられ，脅されて，つい裸の自撮り写真を相手に送ってしまった。（平成２９年上半期の児童ポルノ被害は１，１４２件と過去最高を記録）
・ＳＮＳ上で悩み相談にのってもらっているうちに「君の気持ち分かるよ」などという甘い言葉にだまされ，相手のことを「世界一自分を理解してくれる人だ」と信じ込んでしまった。「迎えに行ってあげる」と誘われ，相手と会ったところ，監禁されてしまった。
・「激安ブランド財布」をネットで申し込んで，お金を先に送ったが，品物が送られてこなかった。ウェブサイトも直後に閉鎖され，連絡すらできなくなった。

＜加害＞
・送られてきた画像を許可なく勝手に送信し，拡散してしまった。
・ズボン下ろし動画を面白半分でネットにアップしてしまった。
・「駅のトイレに爆弾を仕掛けた」と，駅のホームページにイタズラで書き込んでしまった。→特定され，威力業務妨害で逮捕。罪に問われると共に，駅から多額の賠償金を請求された。

◆ 以上のことは全て犯罪行為で，それぞれ重い罪に問われます。共通しているのは，**一旦流出してしまったデジタルデータは一生消せない**ということです。

◆ **顔も見えない相手を，言葉だけで，簡単に信用してはいけません。悪人は相手をだます手段として「なりすまし」を使います。**大人が子どものフリをする。男が女のフリをする。知らない人が友達のフリをする。悪い人がいい人のフリをする。それをあなたは見破ることができますか？なかなか見破ることができないのが現実です。

◆ ＳＮＳに関わる通信機器が傍らにないと落ち着かない。常に誰かとつながっていないと不安だ。自分が周りからどう見られているのか，どう評価されているのか，常に気になる。オンラインゲームにのめり込み，昼夜逆転の生活となってしまった。‥このような症状を「ネット依存」と言います。**ネット依存度が高い人は，生活習慣の乱れを生じやすく，犯罪に巻き込まれる危険性が高くなります。**そして，一旦その状態に陥ってしまうと，元に戻るためには相当なエネルギーが必要となります。

◆ 無限に広がるネットの世界の怖さを知りつつも，安全に便利さを享受してほしいです。そのために，次の５箇条を心にとめて利用してください。

① 個人情報をネット上にアップロードしない！
② 利用時はフィルタリングを必ずかける！
③ ネットで知り合った人と会わない！
④ アプリやゲームのダウンロードに注意する！
⑤ 困ったときにはすぐに大人に相談する！